

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和元年10月31日

諏訪地域振興局

| | | | | | |
|---------|--|--|---------|---|--|
| 提出区分 | 実績 | | | | |
| 整理番号 | 5 | 課題区分 | C | | |
| 実施機関 | 諏訪地域振興局環境課 | | | 担当課 | 所属 諏訪地域振興局環境課 |
| 事業名 | 水辺に生息する昆虫のモニタリング調査実施体制検討事業 | | | 電話 | 8-235-2541 |
| | | | | E-mail | suwachi-kankyo@plef.nagano.lg.jp |
| 事業概要等 | 目的 (目指す姿) | 諏訪湖創生ビジョンにおける生態系保全に係る取組みとして、指標水生動物であるメガネサナエの調査方法を習得し、モニタリングを実施する。 | | | |
| | 現状と課題 | 諏訪湖創生ビジョン(以下「ビジョン」。)では、生態系保全の取組みの一つとして、指標水生動物であるメガネサナエのモニタリング調査を位置付けている。しかし、未だその分布状況が把握されたおらず、また、効果的な調査方法について検討されていない。 | | | |
| | 内容 (変更後の内容) | メガネサナエについて、効果的な調査方法を習得するため、専門家を招いてビジョン推進会議構成員等を対象に勉強会を開催し、年3回のモニタリングを実施する。 | | | |
| | 事業期間 | 令和元年7月 | | ～ | 令和元年10月 |
| | 成果目標 (成果指標) | ビジョンの取組みの一つであるメガネサナエのモニタリングを効果的に実施することができる。 | | | |
| 事業費等 | (単位:円) | | | | |
| | 事業を構成する細事業名等 | 実施内容 | 計画(実績)額 | 備考 | |
| | 水辺に生息する昆虫のモニタリング調査実施体制検討事業 | メガネサナエに係る勉強会の開催及びモニタリングの実施 | 133,801 | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |
| | 合計 | | 133,801 | | |
| 事業実績・成果 | 事業実績 | 事業の成果 | | 評価 | |
| | 8月20日(火)、9月3日(火)及び9月20日(金)に延べ22名が参加して、メガネサナエの勉強会と宮川でモニタリング調査を行った。 | 専門家による勉強会では、「トンボのレッドリスト種」「メガネサナエの生態と減少要因」等を学びメガネサナエの希少性について理解を深めた。モニタリング調査では、メガネサナエの生息状況が確認でき、データ収集ができた。 | | <input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下 | |
| 今後の方向性 | メガネサナエは絶滅危惧種に分類されている。引き続きモニタリングを継続的に実施し、データ蓄積と並行して生態系保全のための手法を検討し、ビジョンの目指す「多種多様な生き物を育む湖」の実現を目指す。 | | | | |